

(株)エコソニック

(エネルギー事業(太陽光パネル設置等)・美濃加茂市)

社内のDX推進で、社員が働きやすい環境を整備し、売上も3倍に

- ・ 社員減少をきっかけに、バックオフィス業務をサポートするITツールを導入
- ・ 業務の見える化が進んだことで、計画的な年休取得や社内でのフォローが可能になり、働きやすい環境を整備。子育て中の方や元引きこもりの方も活躍
- ・ 業務の効率化に伴い、新規販路開拓に注力し、受注量も増大。売上は取組み前の3倍に

50年以上にわたり、「後藤板金」として培ってきた屋根板工事の技術を生かし、



屋根板工事の技術が同社の強み

太陽光発電や蓄電池の設置など、再生可能エネルギーに関する事業を展開するため、平成30年に創業した(株)エコソニック。

小規模事業者ながら、屋根板工事の技術を持つエネルギー事業者としての強みを生かし、日本を代表する大手企業と業務提携を結ぶなど、小さくてもキラリと光る会社です。

事務社員の不在を、DXによる省力化で乗り切る

同社では2年前、当時5名いた事務社員のうち、産休及び退職により3名が同時に不在となり、半分以下の2名で会社業務を継続する必要に迫られました。

その解決策として同社が力を入れたのが、社内業務のDXによる省力化です。



バックオフィス業務をDXし、省力化

同社は、案件を入力すれば自動で業務を細分化し、担当者の割り振りや期限、進捗状況などを見えるようにする、バックオフィス業務をサポートするITツールを導入しました。当初は環境変化のため、社員の戸惑いもあったそうですが、操作マニュアルを作成したり、社員向け説明会を行うなど、社員を丁寧にフォローすることで、徐々に社内でも取組みが受け入れられてきました。

業務の進捗が見える化したことで、社員が休みやすく働きやすい環境に

また、バックオフィス業務のDXにより、各社員の業務の進捗が見える化し、社内で共有できるようになったことで、計画的な休暇の取得や急な不在時の社内でのフォローが可能となり、社員が休みやすく、働きやすい環境を作ることが可能になりました。



社内での打ち合わせの様子

例えば、子育て中の方は、在宅勤務を併用しながら、各自の都合に合わせて短時間勤務を選択できるようになりました。

また、社内でのフォロー体制が整ったことで、この4月には、引きこもり経験を持つ方を新たに採用することができ、今では得意のパソコンスキルを生かして、同社の貴重な戦力として活躍しています。

業務の効率化や働きやすさが売上増にもつながる

これらの取組みの結果、結婚や出産などに伴う離職の回避に繋がったほか、業務の進捗管理に割いていた時間を経営戦略の検討や新規販路開拓のための時間に振り向けられるようになりました。

これにより、受注量が増大し、売上は取組み前の3倍を超えるまでになりました。

多くの方が働きたいと思う会社を目指して

「社員が楽しく、働きやすい環境を整え、社員それぞれの得意なことを生かせるような会社にしたい」と語る後藤直也社長。多くの方が働きたいと思う会社を作ることで、地元^{ごとう}に就職する方が増え、地元が盛り上がることに繋がればと考えています。

【従業員の声】

社内のDXが進んだことで、業務が見える化し、自分がすべき業務に集中できるようになりました。家庭の事情から、フルタイムで働くことが難しいと感じていましたが、計画的に休暇を取得することもできるので、今は正社員として無理なく働けるようになりました。

【(株) エコソニック】 (<https://ecosonic.co.jp/>)

所在地：美濃加茂市加茂野町稲辺430-2

従業員：15名（うち正社員12名、技能実習生3名）

設 立：平成30年

（令和7年8月末時点）